

質 問 ・ 意 見	回 答
◇ 病院の信頼	
・倒れた場合は市立病院に頼らなければいけない状況にあり、救急車で運ばれた場合は入院させてもらえるのか。以前「うちは旅館じゃないから帰ってくれ」と言われ切ない思いをした。	・教育の徹底をしていきたい。今年8月からは具合の悪い人をそのまま帰さないようにしている。
・交通事故で首を痛め運ばれたときだが異常なしと帰された。帰っても苦しく具合が悪く何もできない状態であった。救急外来で患者から入院させてほしいと依頼しても断られる。市民の安心、安全な市立病院であるために、期間を設けて医療にあたってほしい。	・救急車で運ばれた患者さんの状態を診るため、本人の帰りたいという希望がない限り経過を見るために1日入院していただき、翌日その診断が正しいかどうか確認をし、判断を行う体制にしている。今後そのようなことがないように、教育・指導体制を取ることを約束する。
・学校で怪我をしたときなど、学校から連絡しても整形外科では受け入れられないということが度々会ったが、整形は救急に値いしないということなのか。	・整形は4名の常勤医がいるが、午前中は2名外来、2名は入院の回診となっている。午後は毎日手術が夜まで入っていることが多く、他の先生が救急で対応し、内容を整形担当医に伝えることとなっている。時間は多少かかると思うが改善できる箇所は対応していきたい。
・医師も含めて職員のやる気が本当にあるのか。以前受けたことのある検査を再度受けたいと言っても断られ、紹介状を書くと言ったのになかなか書いてくれない。救急に行っても、その時になって機器の調子が悪く結局は機器を取り替えるなどの不手際もある。市立病院に対する不信感が拡大していると思うが。	・あつてはならないことで大変申し訳ない。救急などを含め職員の意識改善に向け、私自身が係わり徹底した指導を行っていくので、ご理解願いたい。
・院長だけは信頼している。しばらくぶりに通院したら、外来窓口で先生を変えてもらえないかと言われ、現在は仕方なく旭川に行っている。信頼している医師がいるのに、なぜこうなるのか。窓口を担当している委託会社の教育もしっかりしないといけないのではないか。	・委託業者の窓口は患者に接する最前線の場所なので、教育を徹底したい。
・救急で運ばれて対応が悪いと言うことも聞いている。数字を並べて赤字・赤字といい、これからは儲けますというが、救急対応を含め市立病院の内部を改善しなければならないのでは。人件費多い、対応悪い、事務職員は横領、医療ミス等が積み重なってこの結果ではないのか。不満がある。	
・出張医について、患者への紹介状の条件として、これ以上この病院を利用しないということが条件とされ、精神的に苦痛を受けた。出張医の権限の枠を教えてほしい。	・紹介状については、状況が分からないが通常はそのようなことはない。一般的には、出張医といえども患者の要望を聞いて出来る範囲で対応しているはずで、そうであれば大変申し訳ない。内部でも調査し実態把握に努めたい。
・市立病院の評判が悪いのは時間がかかりすぎる。待ち時間の間が暇すぎる。他の病院では、問診があったりしている間に診察の時間が来る。しかし時間的には同じような時間である。	・サービス業として考え、外来で委員会を作って協議している。待ち時間そのものを短縮できれば一番いいのだが。
・計画は絶対と言えるのか。市の職員も札幌、旭川の病院に行っている。市立病院は骨折してレントゲンとつてもわからない。大病のときは市立病院には行かないと思われる。一旦離れた患者はなかなか戻ってこない。医師の資質もあると思う。スーパーDrでも来ない限り無理でないか。	・消化器病センターの南医師は多くの症例をこなしている優秀な医師である。笹川院長も札幌医科大学の教授になった。市民の皆さまに信頼関係をつないでもらい、しっかりとした信頼される病院を作りたい。
・病院の信用問題、行ったら殺されると言われている。信用を取り戻せるのか。不信をなくし患者を集めることをしないと再建できない。	・市民に信頼していただける優秀な医師確保に全力を尽くしていきたい。
・市民が市外の病院にどれだけ流出しているのかという資料も示し、その原因を市民から聞くことが病院職員の意識改革につながるのではないか。	・悪評は今懇談会でも色々指摘されている。一朝一夕で簡単にはいかないが、現在進めている在宅治療を、質の高い在宅治療を作っていく。健康診断も病院で待っているのではなく、職場や集会所などこちらから出掛けていく。市民との接触を深め、その中で少しずつ信頼関係を築いていき、患者に対する職員の意識改革、勉強会にも取り組んでいく。
・市立病院がだめだとの話しがあったが、人間がすることだから間違いもあるかと思うが、悪い話は伝わるが、良い話は伝わらない。赤字を解消するためには市民も協力しなければいけないのではないか。旭川、札幌へ行かないで、35億円の一部を担うことが大事なのではと考えます。	・患者の管外への流出の内容と要因について、ある程度は把握しているが、細かい要因、最近の実態、ここ数年の動きなどについて詳しくは分析していない。市から資料の提供を受け、至急分析し、病院内部の改革につなげて行きたい。
・市民は市立病院を守るとの思いがあるのであれば市立病院を使い、病院も期待にこたえられる信頼に取り組んでほしい。	・市民として健康管理をしていただき、高度医療が必要な状況になって旭川、札幌へ行かない。高度医療は医療費が高額になり、国保などで負担していくため、それが国保会計や病院を助けることにもつながる。しっかりと市民との信頼関係を築いていきたい。

